

新しい生活に向けて

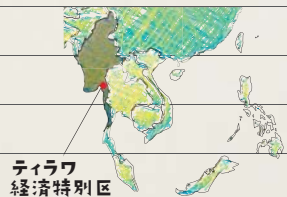
Myanmar ミャンマー



ヤンゴンから車で1時間のところに、日本とミャンマーの官民連携事業によるティラワ経済特別区があります。ミャンマー経済の未来を担うこの開発のために、住民68世帯が引っ越しを余儀なくされたため、JICAは2014年から彼らの生活再建支援を行っています。

ティラワが有名になるにつれ、移転地への訪問者も増えています。できれば、静かな環境で住民と落ち着いて将来について話し合いたいところですが、それも許されず、歯がゆい日々。「生活再建が進んでいない」とメディアに非難されることも。

そんなときに勇気をくれたのが、「おかげで多くの住民の生活は安定してきていますよ。インフラ整備にも感謝しています。私たちは、大丈夫。一部の非難の声に負けないで」という声。彼女は、トゥエトゥエさん（28歳）。一昨年、ご主人をせくし、6歳と2歳の子を抱えて一生懸命働いています。彼女の無償の笑顔に私は救われるのです。

ティラワ
経済特別区

撮影：菊池 淳子（JICA専門家／ミャンマー国非自発的住民移転に伴う生計回復支援に係る計画策定・実施能力等向上支援）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上（目安）で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先（電話番号とEメール）、エピソード（300～350字）、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募／問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

（『mundi』編集部宛）